

議会の学校教育に関する 調査特別委員会活動報告

学校配置に関する 教育委員会方針出る！

議会としての調査特別委員会から
中間報告書を議会に提出！

議会休会中の 活動内容

七月二十六日 第七回

教育委員会事務局より
教育長ほか4名の出席を
求め、全議員が出席。先
般の教育アンケートの集
計結果について教育委員
会事務局から説明を受け
た。アンケートの内容に
ついて質疑応答。

八月九日 第八回

教育委員会事務局から
教育長ほか4名の出席を
求め、全議員が出席。
「学校配置に関する教
育委員会方針(案)」が、
教育委員会事務局から提
示された。

八月十七・二十六日
及び九月九日
第九・十・十一回

議会全議員により、九
月定例議会に提出する特
別委員会中間報告書の内
容について、とりまとめ

今後の方針

議会としての調査特別
委員会の設置、調査開始
から、八カ月が経ち、よ
うやく、この八月に教育
委員会から学校統合に関
する方針が提示された。
議会としては、今後、町
の最終方針の決定には、
住民への十分な説明と民
意反映を絶対条件として、
この特別委員会を通して、
教育委員会原案が真に住
民の総意を反映した内容
となるよう、今後とも調
査を継続してゆくもので
す。

伯耆町学校教育に関する調査特別委員会調査中間報告 (骨子)

本特別委員会は、現在執行部にて検討が進められている『学校統廃合』『小中一貫教育』等の重要課題について、町議会として独自の調査検証を進める目的で、昨年12月議会にて設置されました。設置から本年8月までの8ヵ月間に10回の審議調査を実施。この間、他町への現地調査、住民アンケート結果の検証、教育委員会事務局との意見交換等を行い、今回、調査結果を踏まえた報告書を9月定例議会に提出しました。学校統合については、本委員会として結論に至っていない部分もあり、先ごろ提示された教育委員会方針に対する住民説明会の結果等、新たな展開に対応するため、今回の報告書は中間報告とし、今後も継続調査を続行することになりました。特に小中学校統合については、保護者・地区住民への十分な説明を通して、理解を得ることが絶対条件。十分な時間をかけて、町民全体の合意形成を図ることを統一見解として、中間報告にもりこみました。

陳情審査結果

みなさんからの
陳情は、次の
とおりとなりました

継続審査に なりました

○公契約条例制定等に関
する陳情

○日本軍「慰安婦」問題
の解決をめざす法制定を
求める意見書の提出を求
める陳情

